

審査結果報告書

平成 31 年 1 月 24 日

主 査 氏 名 西山 和利

印

副 査 氏 名 堤 明純

印

副 査 氏 名 堀 口 実剛

印

副 査 氏 名 阿古 雅成

印

1. 申請者氏名 : 小泉 寛之

2. 論文テーマ : Relationship between Stroke Events during Pachinko Play and Prognosis
(パチンコ中の脳卒中と予後の関係性)

3. 論文審査結果 :

2019 年 1 月 8 日に 2018 年度後期論文博士学位審査会を開催した。審査会では、堤審査員(副査)から、①脳卒中の予後に関連する危険因子について、②研究デザイン上の欠点、等についての質問と指導がなされた。阿古審査員(副査)から、①smoker's paradox が心血管では存在するが脳血管ではどうか、②症例数については統計学的パワーの検討が必要ではないか、等の質問がなされた。堀口審査員(副査)から、①記載上の修正すべき点、②統計学的解析方法についても疑問点、③倫理審査に関する疑問点、等についての質問がなされた。さらに、西山審査員(主査)から、①本研究を実施した背景、②方法論における課題、③今後の発展性、等について質問がなされた。学位申請者は、上記のような審査員からの疑義に対して適切に回答し、今回の研究の限界点についても適切に述べる事が出来た。

審査会の席で本研究の倫理審査上の課題が問題視された。しかし、その後の本学大学院医療系研究科等での検討等を経て、本研究に倫理面での問題はないことが後日審査員に報告された。この報告を受け、主査は各副査と協議をし、研究の成果を適切に評価し、厳正なる審査の結果、申請者が論文博士の学位を受けるに十分な資格を有するものと判定した。